

お知らせ

それ悪質商法かも!? 若者を狙うSNS型投資詐欺に注意!

近頃、若者を中心にSNSやマッチングアプリなどを悪用した投資詐欺が増加傾向にあります。

事例 SNSで知り合った人に投資話を持ちかけられた

SNSで知り合った人から簡単にもうかると言われ、投資用のアプリをダウンロードした。指定の口座に入金するように言われ、10万円を入金すると値動きのグラフが上がり、すぐに15万円を出金できた。すっかり信用してしまい、次々とお金を振り込んだ。さらにもうかったため、出金しようとしたが、高額な追加金を入れないと出金できないと言われた。考えたら、何に投資をしていたのかすら分からない。



被害に遭わないために

FX(外国為替証拠金取引)やバイナリーオプション(為替相場を2択で予測する投資)などの投資で被害に遭った場合、出資したお金を取り戻すことは困難です。

投資の仕組みを理解せずに出資することは大変危険です。素性の分からない相手がSNSなどで投資を勧誘してきた場合、安易に信用しないようにしましょう。不審に感じたら、投資詐欺を疑いましょう。

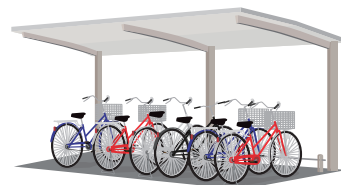
- 消費生活センター(目黒2-4-36 区民センター内)
相談専用電話 ☎3711-1140(月~金曜日<祝・休日を除く> 9:30~16:30。受け付けは16:00まで)
- 消費者ホットライン ☎188(イヤヤ)

お知らせ

7年度登録制自転車置場の 利用登録を受け付けます



11月1日~12月27日に、7年度登録制自転車置場の利用登録申請を受け付けます。自転車置場は、区で運営管理しているため、今年度から、区内在住・在勤者を優先的に登録決定とします。詳細は区☎(コード①)をご覧ください。



利用期間 7年4月1日~8年3月31日

対象の自転車置場 中目黒駅(1カ所)、都立大学駅(5カ所)

☒駅から自宅・勤務先などが600m以遠にあり、通勤・通学などで自転車(防犯登録が必要)または50cc以下の一般原動機付自転車(ナンバープレートが水色のミニカーを除く。標識交付証明書の写しが必要)の利用者

※現在の利用者も登録が必要

¥手数料1台3,000円

※身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者、生活保護受給者は免除

☒区☎(コード①)で、11月1日~12月27日に申し込み。区☎から申し込みができないかたは、総合庁舎本館6階土木管理課自転車対策係の窓口で受け付け

☎土木管理課自転車対策係 ☎5722-9444、☎5722-9636

防犯・防災クイズ

問題!

役立つ防犯・防災の知識をクイズで紹介。
いつもの備えを、もしものときの安心につなげよう。

地震が起きて、電話回線がパンクしてしまい、
家族と電話で連絡が取れないまま避難所へ。自分の
避難先や状況を伝えるには、どうすればよい?

Q

連絡編

- 1 災害用伝言ダイヤル(171)に伝言を残す



- 2 インターネットの災害用伝言板(web171)を利用する



- 3 玄関などに避難先や状況を書いた紙を貼って、避難する



正解は、この下にあります↓

☎防災課 ☎5723-8700、☎5723-8725



No.37 めぐの日記

Megu's Diary



今月行きたい
大鳥神社西の市(下目黒3-1-2)
11月5日(火)・17日(日)・29日(金)
8:00~23:00

大鳥神社の西の市が、今月あるらしい!縁起物の熊手を買った人に、火打ち石をカチカチ鳴らして威勢のいい手締めをしているのをテレビで見てから、一度行きたいって思ってたんだ。熊手は私でも買える小さいものもあるみたいで、いきなり大きいものを買うんじゃないくて、毎年少しずつ大きくしていくのがいいみたい。開運アイテムの熊手をゲットしてラッキーを大取り(おおとり)しちゃおうかな。



めぐのプロフィール

区内に住むインテリアコーディネーター。目黒のまちのおすすめスポットを日記につづっている。

大鳥神社西の市

区内最古の神社、大鳥神社で江戸時代から続く行事。毎年11月の西の日で開催され、1回目を一の西、2回目を二の西、3回目を三の西と呼ぶ。参道には露店が並び、商売繁盛・開運招福の縁起物・熊手を求める人であふれる。各日19:00からは、社殿で太々神楽「熊手の舞」が奉納される。

区内のおすすめスポットなどを日記形式で紹介する「めぐの日記」。これまで掲載した日記は、区☎(コード③)でご覧になれます。

☎広報課 ☎5722-9486、☎5722-8674



3

防犯・防災クイズの答え

A → 全て

家族に言わずに避難所に行き、安否確認ができないと行方不明者扱いになってしまう可能性も。災害時の安否確認や家族との連絡は、災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板を活用しましょう。災害用伝言ダイヤル(171)は、毎月1日と15日に体験利用できます(コード②)。